

ちば里山カレッジ「次世代リーダー養成コース」実施報告書(7)

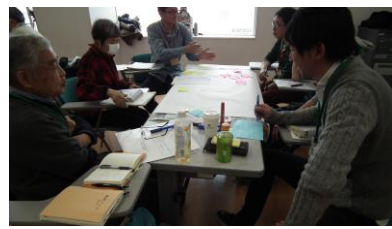
特定非営利活動法人ちば里山センター

テーマ	第7回 ワークショップ&卒業式
日時	平成27年3月14日(土) 9時～16時00分
場所	千葉市きぼーる ビジネス支援センター 15階 多目的室
出席者	<p>受講生(33名) 担当理事(2名)・スタッフ</p> <p>W.S.コーディネーター: 特定非営利活動法人ちば里山センター 理事 新井 孝男</p> <p>卒業式参列者: 来賓 千葉県森林課 副課長 兼 森林政策室長 高梨 貴子</p> <p>千葉県農林総合研究センター 森林研究所 所長 鶴見 治</p> <p>千葉県森林課森林政策室 副主査 増田 美幸</p> <p>主催者 ちば佐渡山センター 金親理事長 他 理事・事務局長(7名)</p>
内容	<p>9:00～12:00 W.S 「みんなで創ろう SATOYAMA活動行動計画」</p> <p>W.S.コーディネーター: ちば里山センター 理事 新井 孝男</p> <p>13:00～15:00 卒業式</p> <p>①開式のことば ②SATOYAMA活動計画発表 ③講評 ④理事長兼学長式辞</p> <p>⑤修了証書授与 ⑥来賓祝辞 ⑦来賓紹介 ⑧卒業生代表謝辞 ⑨閉式のことば</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中のワークショップは、新井理事のコーディネートで始まった。 「次世代リーダー養成コース」の第2回の講義において提起されていた「里山活動から SATOYAMA 活動に」に対する自分の考えを基に、このコースで学んだ数々の講義や研修で得た体験をまとめこれからの SATOYAMA 活動行動計画をつくる試みである。第6回のワークショップで実施したことを活かして、最終的に6班の活動行動計画を創り、その結果を卒業式の中で発表することとした。 6班に分かれてお互いの計画を披露しあい、自分の意見を述べる。熱心な話し合いが続き、まとめるテーマを決めるとさらに行動計画を練りあげていく。皆自信を持って取り組んでいるように感じた。昼食の時間を利用してプレゼンの準備を続けた。 ・来賓のご臨席を得て卒業式が執り行われた。 開式のことばに続き SATOYAMA 活動計画の発表があった。各班が取り組んだテーマは次の通り。「人の集まる里山づくり」「里山活動のネットワークづくり」「市街地の小さな森の復活・市街地の里山へ」「子供たちに里山の良さを知ってもらおう(次世代の森を守るために)」「里山にあるものを使って公園をつくる」「里山活動の経済的自立」。発表は順調に行われた。 続いて伊藤理事から講評があり、「まず午前中皆さんが生き生きと楽しそうであった。6つの班の取り上げたテーマはまるで話したように見事に多岐にわたり、それぞれ視点も違い・切り口も違い、価値観の重きをなすところが違っていた。短時間で合意形成され、取りまとめ、発表へと展開した次世代リーダーとしてふさわしいとても素晴らしい発表であった。」とし、「ちば里山センターの今後の活動にもたくさんの示唆をいただいた。」と述べた。 ・卒業証書(ボランティア養成コースと次世代リーダー養成コース修了者 18名)・修了証書(次世代リーダー養成コースのみ 17名)の授与。 無事終了しお互いの健闘と再会の約束を交わしお別れとなった。今後の活躍を期待している。

添付資料（写真）



新井理事のコーディネート



まとめの発表



金親理事長 式辞



卒業証書・修了証書 授与



来賓祝辞



報告書作成：杉田初代